

=====

 デジタル証拠収集ガイド

マルチ商法被害対応用【技術詳細版】

=====

【対象デバイス・サービス】

- ☐ iPhone ☐ Android ☐ PC(Windows) ☐ PC(Mac)
☐ LINE ☐ Instagram ☐ Facebook ☐ Twitter ☐ メール
☐ その他()

【作業開始日】令和 年 月 日

【作業者】

 スマートフォン証拠収集

【LINE証拠収集】

- ☐ 個別トークのスクリーンショット

手順:

1. 対象トークを開く
2. 最も古いメッセージまでスクロール
3. 上から順番に全画面スクリーンショット
4. 重複を避けながら連続撮影
5. 相手のプロフィール画面も撮影

実行状況:

- └ 対象トーク名:
└ メッセージ総数: 約 件
└ スクリーンショット枚数: 枚
└ 作業完了日: 月 日 時 分

- ☐ グループトークのスクリーンショット

手順:

1. 関連する全グループを特定
2. 各グループで上記と同様の作業
3. 参加者一覧も撮影
4. グループ情報(作成日等)も撮影

実行状況:

- └ 対象グループ数: 個
└ 各グループ名:
・
・
・
└ スクリーンショット枚数: 枚
└ 作業完了日: 月 日 時 分

□ LINE通話履歴のスクリーンショット

手順:

1. トーク画面上部の電話アイコンをタップ
2. 通話履歴画面をスクリーンショット
3. 長い履歴の場合は分割して撮影

実行状況:

- └ 通話履歴件数: 件
- └ スクリーンショット枚数: 枚
- └ 作業完了日: 月 日 時 分

□ LINEバックアップデータの取得

iPhone の場合:

1. 「設定」→「トーク」→「トークのバックアップ」
2. 「今すぐバックアップ」実行
3. iCloudにバックアップ保存

Android の場合:

1. 「設定」→「トーク」→「トーク履歴のバックアップ・復元」
2. 「Googleドライブにバックアップする」実行

実行状況:

- └ バックアップ実行日: 月 日 時 分
- └ バックアップ先: iCloud・Googleドライブ
- └ ファイルサイズ: MB/GB

【メール証拠収集】

□ 受信メールのスクリーンショット

手順:

1. メールアプリを開く
2. 関連する受信メールを全て特定
3. 各メールを開いてヘッダー情報表示
4. 全文が見えるようスクロールしながら撮影
5. 添付ファイルがある場合は別途保存

実行状況:

- └ 対象メール数: 通
- └ 送信者別内訳:
 - ・ : 通
 - ・ : 通
- └ スクリーンショット枚数: 枚
- └ 作業完了日: 月 日 時 分

□ 送信メールのスクリーンショット

手順:

1. 送信済みフォルダを確認
2. 関連する送信メールを特定

3. 各メールの全文をスクリーンショット

実行状況:

- └ 対象メール数: 通
- └ スクリーンショット枚数: 枚
- └ 作業完了日: 月 日 時 分

□ 迷惑メールフォルダの確認

手順:

1. 迷惑メール・スパムフォルダを開く
2. 関連するメールがないか確認
3. 該当があれば上記と同様に処理

実行状況:

- └ 迷惑メール内の関連メール: 通
- └ 処理完了日: 月 日

【SNS証拠収集】

□ Instagram DM・投稿の保存

手順:

1. DM画面のスクリーンショット
2. 相手のプロフィール画面撮影
3. 関連する投稿のスクリーンショット
4. ストーリーズがある場合は動画録画

実行状況:

- └ DM数: 件
- └ 関連投稿数: 件
- └ スクリーンショット枚数: 枚
- └ 動画録画時間: 分
- └ 作業完了日: 月 日 時 分

□ Facebook投稿・メッセージの保存

手順:

1. Messenger での会話を全て撮影
2. タイムラインの関連投稿を撮影
3. 広告表示があった場合も撮影
4. 相手のプロフィール情報を撮影

実行状況:

- └ メッセージ数: 件
- └ 関連投稿数: 件
- └ スクリーンショット枚数: 枚
- └ 作業完了日: 月 日 時 分

□ Twitter DM・ツイートの保存

手順:

1. DM の全会話をスクリーンショット

2. 関連するツイート・リツイートを撮影
3. プロフィール画面の撮影
4. フォロー・フォロワー関係の確認

実行状況:

- └ DM数: 件
- └ 関連ツイート数: 件
- └ スクリーンショット枚数: 枚
- └ 作業完了日: 月 日 時 分

PC・ウェブサイト証拠収集

【ウェブサイト・ランディングページの保存】

□ PDF保存での保存

手順:

1. 対象ページをブラウザで開く
2. Ctrl+P (Windows) / Cmd+P (Mac)
3. 「PDFとして保存」を選択
4. 全ページが含まれるよう設定
5. ファイル名に日付・URL を含める

実行状況:

- └ 保存対象URL数: 個
- └ 主要URL:
 - ・
 - ・
 - ・
- └ PDF ファイル数: 個
- └ 作業完了日: 月 日 時 分

□ スクリーンショットでの保存

手順:

1. 全画面スクリーンショットツールを使用
2. ページ全体が1枚の画像になるよう撮影
3. URL バー・日時が映るよう設定
4. 複数ページある場合は全て撮影

使用ツール:

- Windows: Snipping Tool・Snagit
- Mac: スクリーンショット機能・CleanShot
- ブラウザ拡張: Full Page Screen Capture
- その他()

実行状況:

- └ スクリーンショット枚数: 枚

└ 作業完了日： 月 日 時 分

□ ウェブ魚拓での保存

手順：

1. archive.today または web.archive.org にアクセス
2. 対象URLを入力してアーカイブ作成
3. アーカイブURL を記録・保存
4. 必要に応じて複数サービスで実行

実行状況：

└ 魚拓作成URL数： 個

└ 使用サービス：

- ☐ archive.today
- ☐ web.archive.org
- ☐ その他()

└ アーカイブURL一覧：

・
・
・

└ 作業完了日： 月 日 時 分

【メールクライアント(PC)での証拠収集】

□ Outlook での証拠収集

手順：

1. 関連メールを検索・特定
2. 各メールを.eml形式でエクスポート
3. 必要に応じてPDF印刷も実行
4. 添付ファイルを個別保存

実行状況：

└ エクスポートファイル数： 個

└ 保存先フォルダ：

└ 作業完了日： 月 日 時 分

□ Thunderbird での証拠収集

手順：

1. 対象メールを選択
2. 「名前を付けて保存」で.eml保存
3. ImportExportTools アドオン使用も可

実行状況：

└ 保存ファイル数： 個

└ 作業完了日： 月 日 時 分

□ Gmail(ブラウザ)での証拠収集

手順：

1. Gmail にログイン
2. 関連メールを検索

3. 各メールで「印刷」→「PDFで保存」
4. 「元のメッセージを表示」でヘッダー確認
5. Takeout でアーカイブダウンロードも実行

実行状況:

- └ PDF保存ファイル数: 個
- └ Takeout実行日: 月 日
- └ ダウンロードファイルサイズ: GB
- └ 作業完了日: 月 日 時 分

動画・音声データの処理

【録音データの処理】

☐ ファイル形式の確認・変換

元ファイル形式:

- ☐ mp3 ☐ m4a ☐ wav ☐ aac
- ☐ その他()

変換の必要性:

- ☐ 不要 (mp3/wav のため)
- ☐ 必要→変換先形式:

使用ソフト:

- ☐ iTunes ☐ VLC ☐ Audacity
- ☐ その他()

変換完了: 月 日

☐ 音声ファイルの品質確認

確認項目:

- ☐ 再生可能性: 良好・不良
- ☐ 音声明瞭度: 良好・普通・不良
- ☐ ノイズレベル: 少・中・多
- ☐ 音量レベル: 適切・小・大

改善の必要性:

- ☐ 不要
- ☐ 必要→実行する処理:
 - ☐ ノイズ除去 ☐ 音量調整
 - ☐ その他()

処理完了: 月 日

☐ 重要部分のマーキング

手順:

1. 音声編集ソフトで該当ファイルを開く
2. 重要な発言部分の開始・終了時間を記録
3. マーカー・ラベル機能で印を付ける
4. 別途テキストファイルでタイムコード記録

使用ソフト:

- ☐ Audacity(無料) ☐ Adobe Audition
- ☐ その他()

マーキング内容:

- ・[00:03:45-00:04:20]「絶対に儲かる」発言
- ・[00:12:30-00:13:15] リスク説明の省略
- ・[]
- ・[]

マーキング完了: 月 日

【動画データの処理】

- ☐ 動画ファイル形式の確認

元ファイル形式:

- ☐ mp4 ☐ mov ☐ avi ☐ wmv
- ☐ その他()

再生確認:

- ☐ 問題なし ☐ 問題あり

問題内容:

確認完了: 月 日

- ☐ 重要場面のキャプチャ

手順:

1. 動画再生ソフトで対象ファイルを開く
2. 重要な場面で一時停止
3. スクリーンショット撮影
4. ファイル名にタイムコードを含める

キャプチャ実行:

- └ キャプチャ枚数: 枚
- └ 主要場面のタイムコード:
 - ・[:]
 - ・[:]
 - ・[:]
- └ 作業完了日: 月 日

- ☐ 動画の分割・編集

目的:

- ☐ ファイルサイズ縮小
- ☐ 重要部分の抽出

- ☐ 不要部分の削除
- ☐ その他()

使用ソフト:

- ☐ Windows ムービーメーカー
- ☐ iMovie ☐ DaVinci Resolve
- ☐ その他()

編集内容:

- ・元ファイル: (分 秒)
- ・編集後: (分 秒)
- ・抽出部分:タイムコード : ~ :

編集完了: 月 日

データ保存・バックアップ戦略

【3-2-1 ルールの実践】

- ☐ 3つのコピー作成
- オリジナル:保存場所
- コピー1:保存場所
- コピー2:保存場所

作成完了: 月 日

- ☐ 2つの異なるメディア種類
- メディア種類1:
 - ☐ 内蔵ストレージ ☐ 外付けHDD ☐ SSD
 - ☐ USBメモリ ☐ SD カード ☐ CD/DVD

メディア種類2:

- ☐ クラウドストレージ ☐ 別のPC ☐ NAS
- ☐ その他()

設定完了: 月 日

- ☐ 1つの遠隔地保存
- 遠隔地保存方法:
 - ☐ クラウドストレージ(Google Drive・Dropbox等)
 - ☐ 実家・親戚宅での物理保存
 - ☐ 銀行貸金庫
 - ☐ その他()

実行完了: 月 日

【クラウドストレージの設定】

□ Google Drive での保存

手順:

1. Google Drive にログイン
2. 専用フォルダ「証拠保全_日付」作成
3. サブフォルダで分類(画像・音声・動画・文書)
4. ファイルアップロード実行
5. 共有設定は「自分のみ」に設定

実行状況:

- └ フォルダ作成日: 月 日
- └ アップロードファイル数: 個
- └ 総容量: GB
- └ 完了日: 月 日

□ Dropbox での保存

手順:

1. Dropbox にログイン
2. 専用フォルダ作成
3. ファイル同期設定
4. バージョン履歴機能の確認

実行状況:

- └ 同期完了日: 月 日
- └ 同期ファイル数: 個

□ iCloud での保存 (Apple ユーザー)

手順:

1. iCloud Drive を開く
2. 専用フォルダ作成
3. iPhone・iPad からの写真・動画同期
4. Mac からの書類同期

実行状況:

- └ 同期完了日: 月 日
- └ 同期ファイル数: 個

【物理メディアでのバックアップ】

□ 外付けHDD・SSD への保存

使用機器:

機種名:

容量: GB/TB

接続方式: USB・Thunderbolt・その他

保存内容:

- └ 画像ファイル: 個 (GB)
- └ 音声ファイル: 個 (GB)
- └ 動画ファイル: 個 (GB)

└ 文書ファイル: 個(GB)
└ 総容量: GB

バックアップ完了: 月 日

☐ USBメモリ・SD カードへの保存

使用機器:

機種名:

容量: GB

保存対象:

☐ 最重要ファイルのみ

☐ 全ファイル

☐ 特定カテゴリ()

バックアップ完了: 月 日

☐ DVD・BD への書き込み

使用メディア:

☐ DVD-R ☐ DVD-RW ☐ BD-R ☐ BD-RW

書き込み内容:

└ ディスク枚数: 枚

└ 各ディスクの内容:

・ディスク1:

・ディスク2:

・ディスク3:

書き込み完了: 月 日

 データ保護・セキュリティ対策

【ファイル暗号化】

☐ 重要ファイルの暗号化

対象ファイル:

☐ 録音データ ☐ 動画データ ☐ 個人情報含む画像

☐ 契約書類スキャン ☐ その他()

暗号化方法:

☐ Windows: BitLocker・7-Zip

☐ Mac: FileVault・Disk Utility

☐ その他()

パスワード設定:

パスワード長: 文字

複雑性: ☐ 英数字のみ ☐ 記号含む

暗号化完了: 月 日

☐ クラウドストレージの2段階認証

Google アカウント:

☐ 2段階認証設定済み ☐ 未設定→設定実行

Dropbox アカウント:

☐ 2段階認証設定済み ☐ 未設定→設定実行

その他アカウント:

☐ 2段階認証設定済み ☐ 未設定→設定実行

設定完了: 月 日

【アクセス制御】

☐ ファイル・フォルダの権限設定

設定内容:

- ☐ 自分のみアクセス可能
- ☐ 特定ユーザーのみアクセス可能
- ☐ パスワード保護

設定対象:

- ☐ ローカルファイル ☐ クラウドファイル
- ☐ 外部ストレージ ☐ 全て

設定完了: 月 日

☐ デバイスのロック設定確認

スマートフォン:

- ☐ 画面ロック設定済み (PIN・パターン・指紋・顔認証)
- ☐ 自動ロック時間設定済み (秒/分)

PC:

- ☐ ログインパスワード設定済み
- ☐ 自動ロック設定済み (分)
- ☐ ディスク暗号化設定済み

確認完了: 月 日

【データ整合性の確保】

☐ ハッシュ値の計算・記録

使用ツール:

- ☐ Windows: CertUtil ☐ Mac: Terminal
- ☐ その他 ()

ハッシュ値記録:

ファイル名：
ハッシュ値(SHA-256)：

ファイル名：
ハッシュ値(SHA-256)：

計算完了： 月 日

□ バックアップの整合性確認

確認方法：

- ☐ ファイルサイズ比較 ☐ ハッシュ値比較
☐ 実際の再生・表示確認 ☐ その他()

確認結果：

- ☐ 全て整合性確認 ☐ 一部問題あり

問題内容：

確認完了： 月 日

 収集データの管理・整理

【ファイル命名規則の統一】

□ 命名規則の策定

基本形式：日付_時間_内容_連番.拡張子

例：20240815_1430_LINE勧誘_001.jpg

カテゴリ略号：

- ・LINE → LN ・メール → ML
・電話録音 → TEL ・セミナー → SEM
・契約書 → CON ・支払証明 → PAY
・ウェブサイト → WEB ・その他 → OTH

策定完了： 月 日

□ 既存ファイルのリネーム

リネーム対象数： 個

作業進捗：

- ☐ 画像ファイル： / 完了
☐ 音声ファイル： / 完了
☐ 動画ファイル： / 完了
☐ 文書ファイル： / 完了

リネーム完了： 月 日

【フォルダ構成の構築】

□ 階層構造の設計

第1階層：証拠保全_20240815

第2階層：

- └─ 01_緊急保全
- └─ 02_契約関連
- └─ 03_金銭関連
- └─ 04_デジタル証拠
- └─ 05_勧誘記録
- └─ 06_違法行為
- └─ 07_関係者情報
- └─ 99_その他

第3階層例(04_デジタル証拠)：

- └─ LINE
- └─ メール
- └─ SNS
- └─ ウェブサイト
- └─ 録音データ
- └─ 動画データ

構築完了： 月 日

□ ファイルの分類・移動

分類作業：

- 01_緊急保全： 個
- 02_契約関連： 個
- 03_金銭関連： 個
- 04_デジタル証拠： 個
- 05_勧誘記録： 個
- 06_違法行為： 個
- 07_関係者情報： 個
- 99_その他： 個

総ファイル数： 個

分類完了： 月 日

【証拠リスト・インデックスの作成】

□ 証拠一覧表の作成

使用ソフト：

- Excel □ Google スプレッドシート
- その他()

記載項目：

- 連番 □ ファイル名 □ 種類 □ 作成日時
- ファイルサイズ □ 保存場所 □ 重要度
- 関連性 □ 備考 □ その他()

登録件数: 件
作成完了: 月 日

□ インデックス(検索用)の作成

検索項目:

- 日付範囲 □ キーワード □ 人物名
□ 場所 □ 違法行為種別 □ その他()

インデックス作成:

- └ キーワード数: 個
└ 人物名数: 個
└ 場所数: 個

作成完了: 月 日

☒ 最終チェック・完了確認

【データ保全の完了確認】

□ 全ファイルの再生・表示確認

確認項目:

- 画像ファイル: 全て表示可能
□ 音声ファイル: 全て再生可能
□ 動画ファイル: 全て再生可能
□ 文書ファイル: 全て開けて読める

確認結果:

- 問題なし □ 一部問題あり

問題詳細:

確認完了: 月 日

□ バックアップの動作確認

確認内容:

- クラウド同期の確認
□ 外部メディアからの読み込み確認
□ 別デバイスでのアクセス確認

確認結果:

- 全て正常 □ 一部問題あり

問題詳細:

確認完了: 月 日

□ セキュリティ設定の確認

確認項目：

- ☐ ファイル暗号化の動作
- ☐ アクセス権限の設定
- ☐ 2段階認証の動作

確認結果：

- ☐ 全て正常
- ☐ 一部問題あり

問題詳細：

確認完了： 月 日

【次のステップの準備】

- ☐ 専門家相談用資料の準備

準備内容：

- ☐ 証拠一覧表の印刷
- ☐ 重要証拠の印刷
- ☐ ファイル一式をUSBメモリにコピー
- ☐ 簡潔な経緯説明書の作成

準備完了： 月 日

- ☐ 追加収集計画の策定

追加収集が必要な証拠：

- ・
- ・
- ・

収集スケジュール：

└ 実行予定日： 月 日

└ 完了予定日： 月 日

【デジタル証拠収集総括】

作業開始日：令和 年 月 日

作業完了日：令和 年 月 日

作業日数： 日

収集実績：

└ 画像ファイル： 個(GB)

└ 音声ファイル： 個(GB)

└ 動画ファイル： 個(GB)

└ 文書ファイル： 個(GB)

└ 総容量： GB

バックアップ箇所： 箇所

セキュリティレベル：☐ 高 ☐ 中 ☐ 低

【総合評価】

- ☐ 十分な証拠が収集できた

- ☐ 概ね満足できるレベル
- ☐ 不十分だが最低限は確保
- ☐ 大幅に不足している

不足している証拠:

【完了サイン】

作業者署名:

完了日:令和 年 月 日